

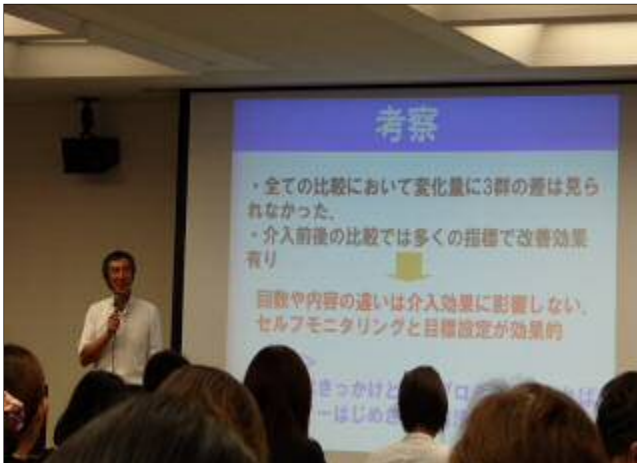
第 43 回中国四国大学保健管理研究集会 報告

今年の夏は猛暑の日々が続き、降雨となったらゲリラ豪雨、7月末には島根県西部、山口県北部地方の集中豪雨被害に遭い、山口市内も道路冠水や山口大学構内でも被害があったようです。皆さまのお住まいはいかがでしたでしょうか。

平成 25 年 8 月 28 日（水）～30 日（金）山口大学 大学会館で開催されました第 43 回中国四国大学保健管理研究集会について、報告をいたします。

保健・看護分科会

平成 25 年 8 月 28 日（水）16 時から 山口大学 大学会館 2 階会議室にて情報交換会が開催され、「行動変容論に基づいた効果的な健康支援」について、福岡大学スポーツ科学部 山口幸生教授の講演がありました。



18 時過ぎから保健・看護分科会運営委員長から運営委員会報告、運営委員の交代など連絡があり、18 時 15 分に 1 日目の分科会日程は終了しました。

中国四国大学保健管理研究集会

平成 25 年 8 月 29 日（水）～30 日（金）山口大学 大学会館で開催され、特別講演、教育講演、一般研究発表が行われました。

山口大学丸本学長からは「水環境の保全に果たす緑化の意義」について講演を拝聴し、山や森林の環境を守ることの重要性、また、水資源が投機対象になりうること、水道水を

そのまま飲用できる恵まれた環境の大切さを再認識しました。

教育講演では留学生、障がいを持つ学生、保健管理施設利用者への支援という立場からの講演でした。

24演題の一般研究発表があり、私たちの業務の参考となる話題も多く、勉強になったことと思います。



山口大学学長 丸本卓哉先生

情報交換会・懇親会

会場を移動し、湯田温泉 西の雅常盤で情報交換会・懇親会が開催されました。

一般研究内容やルーチン業務等で知りたい事など、フェース・ツー・フェースでの情報交換の輪があらこちらに出来ていました。



山口大学学生有志の皆さんの演奏

ヤマミィと記念撮影



わたし 恥ずかしいニャン



最終日は台風接近のため、午後の開始時間が繰り上がり、15時頃に終了しました。

JR 山口線、山陽新幹線の運行に遅れがありましたが、皆さん、当初の予定時刻より早い家路となりました。

(島根大学 長廻久美子・柏 紀子)